

県立産業技術学院委託訓練 委託先選定の評価基準

評価基準		評価ポイント	評価点
仕上がり像に向けた訓練の考え方		仕上がり像に向けた訓練の考えが的確であるか。	5 点
訓練科名		訓練生にわかりやすく魅力ある訓練名となっているか。	5 点
指導方法		訓練生の年齢層や習熟状況に応じた訓練内容や指導方法の工夫があるか。	5 点
訓練カリキュラムの実用性①		仕上がり像、就職先を念頭に置いた訓練内容になっているか。	5 点
訓練カリキュラムの実用性②		就職に有利となる資格取得のための試験対策等が盛り込まれているか。	5 点
訓練カリキュラムの実用性③		就職に必要なコミュニケーション、ビジネスマナー等の訓練内容が盛り込まれているか。	5 点
就職支援カリキュラムの有効性		キャリアコンサルティング等、個別具体的な支援内容となっているか。	10 点
就職支援の実現性①		求人情報の提供や職場見学、企業説明会の開催等、就職率を上げるための効果的な取組を行っているか。	5 点
就職支援の実現性②		事業者のネットワークを活用した求人開拓等を行っているか。	5 点
就職支援の実現性③		ハローワークとの連携を積極的に行っているか。	5 点
就職支援の実現性④		訓練修了者への就職支援を継続的かつ組織的に行っているか。	5 点
使用教材		テキストや副教材について、訓練生の負担を軽減するような工夫があるか。	5 点
訓練の実績		本訓練に類する訓練の実績は良好であるか。	10 点
その他評価すべきもの		アピールポイントや特徴的な取組等、評価すべきものがあるか。	5 点
訓練日程の設定		訓練時間数（学科・実技）、就職支援時間数	5 点
経費		提案価格のうち最低価格／自社の提案価格×価格点満点	3 点
訓練環境	訓練会場	交通の便、駐車場、教室面積	3 点
	施設・設備等	施設・設備等は十分であるか	4 点
	体制	講師・事務局、就職支援等の体制は適切か	5 点

※評価点の 6 割以上の評価が得られなければ、委託先として認められないものとする。